

6月21日(木) プログラム

9:30-9:35

開会式

9:40-11:10

一般演題G1 道路ユーザ特性・支援技術

座長：吉村 健志（(独)海上技術安全研究所）

三上 耕司（(一財)日本自動車研究所 安全研究部）

G1-1 運転席圧力画像の SIFT 特徴量を用いたドライバーの副次行動の識別

○汪 澄¹、伊藤 誠²、稲垣 敏之²

¹筑波大学大学院システム情報工学研究科、²筑波大学システム情報系

G1-2 情報端末を用いた危険認知訓練システムの開発

○三品 誠¹、島崎 敢²、中村 愛³、石田 敏郎²

¹有限会社サイビジョン、²早稲田大学人間科学学術院、³早稲田大学大学院人間科学研究科

G1-3 大型車輛における反射材視認性に関する研究

○三林 洋介¹、田宮 高信¹、吉田 茂²、阿久津正大³、大久保 堯夫⁴

¹東京都立産業技術高専、²住友スリーエム(株)、³玉川大学、⁴日本大学

G1-4 高齢・若年運転者の高速道路運転時の運身体機能と自己認識の比較

○高橋 秀喜¹、邢 健²、近田 博之³、大久保 堯夫⁴

¹中日本高速道路、²高速道路総合研究所、³中日本エンジニアリング名古屋、

⁴日本大学教授

G1-5 左右の耳のマスクング差が視覚障害者の直進歩行に及ぼす影響

○大倉 元宏¹、青木 良輔¹、橋本 和広¹、碓 直史²、稲垣 具志¹、田内雅規³

¹成蹊大学、²成蹊大学大学院、³岡山県立大学

G1-6 児童の学齢段階に応じた体系的交通安全教育の実践と研究

○大谷 亮¹、橋本 博¹、小林 隆¹、岡田 和未¹、岡野 玲子¹

¹(一財)日本自動車研究所安全研究部

11:20-12:10

基調講演

座長：小野 古志郎（(一財)日本自動車研究所）

医工連携のイノベーション ―世界と闘える態勢の構築へ向けて―

益子 邦洋（日本医科大学千葉北総病院救命救急センター）

12:15-13:00

ランチョンセミナー 1

座長：小井土 雄一（災害医療センター）

交通外傷と止血法

山口 芳裕（杏林大学医学部救急医学）

共催：株式会社ノルメカエイシア

13:10-13:40

特別講演 1

座長：大久保 堯夫（日本交通科学協議会 会長）

交通事故のない社会を目指した今後の車両安全対策のあり方について－医工連携－

板崎 龍介（国土交通省自動車局技術政策課）

13:45-16:00

パネルディスカッション 1

座長：大友 康裕（東京医科歯科大学大学院救急災害医学分野）

岡部 友三朗（日産自動車車両性能開発部）

救命率向上のための医工連携事故例調査研究のあり方を考える

PD1-1 外傷診療の質向上のために医工連携に求められるもの

河野 元嗣（筑波メディカルセンター病院救命救急センター）

PD1-2 我が国の医工連携交通事故マイクロ調査のあり方～真実を掴まずして世界一の外傷予防なし～

本村 友一（日本医科大学千葉北総病院救命救急センター）

PD1-3 海外における医工連携の取り組み例

木内 透（トヨタ自動車(株)）

PD1-4 日本における医工連携事故例調査の取り組みの現状と課題

高山 晋一（(一財)日本自動車研究所）

16:05-16:45

イブニングセミナー(特別講演 2)

座長：小野 純一（千葉県循環器病センター）

疾病管理と自動車運転－交通事故死傷者低減に向けた新たなアプローチ－

一杉 正仁（獨協医科大学法医学講座）

16:45-17:45

総会

18:30-20:30

意見交換会

6月22日(金) プログラム

9:30-11:00

一般演題G2 事故分析

座長： 榎 徹雄（東京都市大学工学部）

齋藤 大蔵（防衛医科大学校）

G2-1 車×車の交通事故にて来院したシートベルト外傷の1例

○吉富 有哉¹、本村 友一¹、安松 比呂志¹、益子 一樹¹、松本 尚¹、益子 邦洋¹

¹日本医科大学千葉北総病院

G2-2 高齢者の頭部外傷 -自転車事故・歩行者事故の検討-

○柴田 智行、小野古志郎²

¹さぬ医師会病院、²(一財)日本自動車研究所/交通事故総合分析センター

G2-3 四輪車に追突された自転車乗員の傷害分析

○福島 真¹、金岡 恒治²、落合 直之³、大橋 秀幸⁴、小野 古志郎⁴

¹いはら病院整形外科、²早稲田大学スポーツ科学学術院、³筑波大学整形外科、

⁴(公財)交通事故総合分析センター

G2-4 交通事故データを用いた被追突時の乗員傷害予測に関する研究

○國行 浩史

(公財)交通事故総合分析センター

G2-5 JTDB を用いた自転車外傷の現状 -医療側のデータ集積を医工連携にどう生かすか-

○樫村 洋次郎¹、三宅 康史¹、萩原 義弘¹、福田 賢一郎¹、田中 俊生¹、門馬 秀介¹、中村 俊介¹、

田中 啓司¹、有賀 徹¹

¹昭和大学医学部救急医学講座

G2-6 トレーラーにより約5km引きずられた特異な死亡ひき逃げ事件

○本宮 嘉弘¹、山内 春夫²、高塚 尚和²

¹新潟県警察本部科学捜査研究所、²新潟大学大学院法医学分野

11:10-12:10

一般演題G3 交通安全対策

座長： 三林 洋介（東京都立産業技術高専）

G3-1 事故データに基づいた歩行者用反射材着用による視認性向上の効果の分析

○矢野 伸裕

科学警察研究所

G3-2 駐車場における車止め乗り越えに関する研究

○杉江 遥介¹、櫻井 俊彰²、榎 徹雄²

¹東京都市大学大学院工学研究科、²東京都市大学工学部機械工学科

G3-3 頭部外傷地域連携パスマニモデルの試行結果が示す地域連携拡大の困難性

○中村 弘^{1,3}、宮田 昭宏¹、大賀 優^{1,3}、佐藤 幸子¹、古口 徳雄¹、小林 繁樹¹

¹千葉県救急医療センター、²茨城県立医療大学附属病院リハビリテーション科、³交通科学協議会

G3-4 故障診断システムを用いた制動開始速度の推定

○平田 達也¹、内田 亮輔¹、西館 啓介¹、福島 宏司¹、安孫子 徳章²

¹北海道警科捜研、¹北海道警釧路科捜研

12:20-13:10

ランチョンセミナー 2

座長：三宅 康史（昭和大学医学部救急医学）

自動車にまつわる救命救急医療

鶴田 良介（山口大学大学院医学系研究科 救急・生体侵襲制御医学分野）

共催：旭化成グループ アドミス株式会社

13:20-14:30

一般演題 G 4 人体モデル・解析・試験法

座長：田久保 宣晃（科学警察研究所）

G4-1 チャイルドシートの側面衝突試験方法に関する考察

○青山 哲¹、櫻井 俊彰²、榎 徹雄²

¹東京都市大学大学院 工学研究科、²東京都市大学 工学部

G4-2 手つきを考慮した高齢歩行者転倒モデルの前腕・大腿骨骨折解析への適用性の検討

○有村 俊和¹、弘瀬 雄太²、山本 創太²

¹芝浦工業大学大学院理工学研究科、²芝浦工業大学工学部

G4-3 シミュレーションによる歩行者事故の解析 一車両前面形状が歩行者の飛翔距離に及ぼす影響

○福山 慶介¹、山崎 邦夫¹、松川 不二夫¹

¹(一財)日本自動車研究所

G4-4 人体有限要素モデルを用いたプリクラッシュ乗員姿勢予測

○岩本 正実¹、関 庚甫²、金原 秀行¹

¹(株)豊田中央研究所、²(財)東京都医学総合研究所

14:40-15:20

特別講演 3

座長：横田 裕行（日本医科大学救急医学教室）

東日本大震災時の当院の対応：被災地の災害拠点病院の実情

○篠原 一彰、石田 時也、松本 昭憲

(太田西ノ内病院 救命救急センター)

15:30-17:30

パネルディスカッション2

座長：坂本 哲也（帝京大学医学部救急医学講座）

宮崎 祐介（東京工業大学大学院）

交通外傷メカニズム解明のための医療画像の活用と今後の方向性

PD2-1 死後 CT 施行と画像活用の状況について

塩谷 清司（筑波メディカルセンター 放射線科）

PD2-2 交通外傷によるびまん性脳損傷評価のための最新画像

篠田 淳（木沢記念病院・中部療護センター、岐阜大学連携大学院医学系研究科脳病態解析学分野）

PD2-3 自動車交通事故における頭部外傷発生メカニズム解明のための FE モデル解析の現状と課題

独古 泰裕（(株)本田技術研究所四輪 R&D センター）

PD2-4 医療画像をベースとしたモーフォロジー解析による人体胸郭構造のモデル化手法に関する一考察

江島 晋（(一財)日本自動車研究所）

17:30-

閉会式